

令和6年度 1学期 学校評価 児童アンケート結果

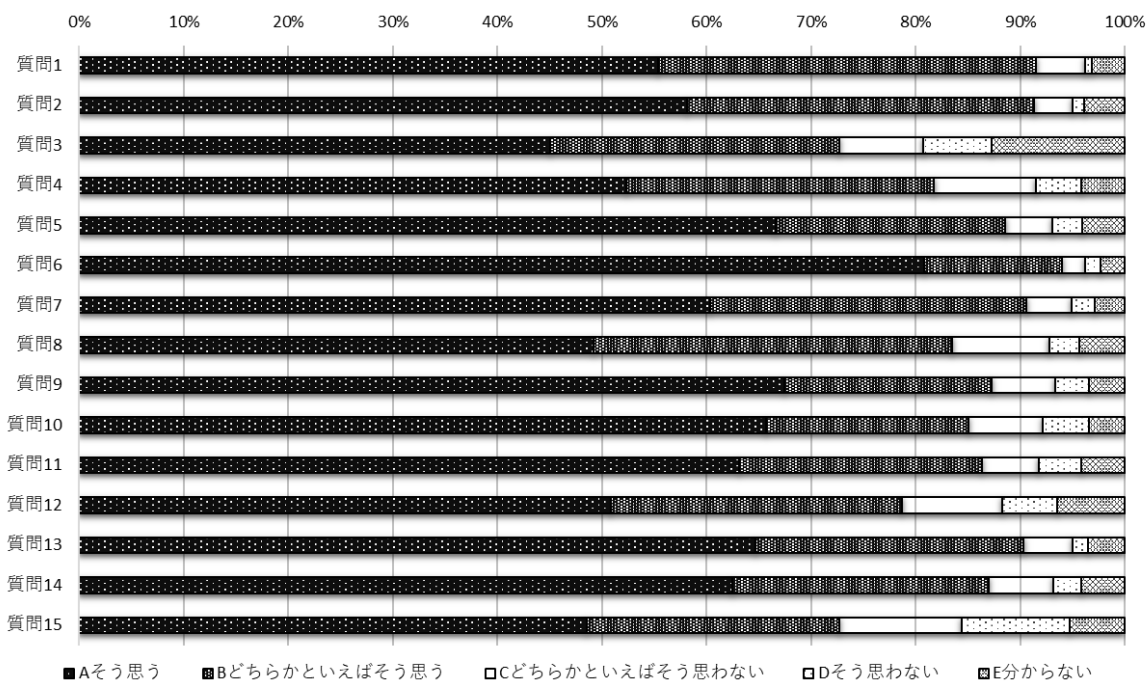
令和6年 7月
西東京市立向台小学校

調査の趣旨

子どもたちがよりよい教育活動を受けることができるように、児童アンケートの結果から学校の教育活動の状況を見直し、改善を図っていく。
また、学校は保護者や地域の方々に教育活動の成果について説明を果たすことを通して、学校の状況を知らせ、保護者や地域の方々との相互の連携協力体制の充実を図っていく。

結果グラフ 対象1年～6年児童

7月児童アンケートの結果



質問内容と肯定的評価をした児童の割合

質問内容	R6	R5	差
1 学校の「学習・生活のきまり」を守って生活している	91	90	1
2 授業の内容を理解している	91	91	0
3 友達とタブレット等で話し合う活動を通して、考えを深めたり広げたりすることができる	72	67	5
4 学習問題を解くことに、分かるまで粘り強く取り組もうとしている	81	83	▲ 2
5 道徳の学習を通して、より良く生きていきたいという気持ちになる	88	89	▲ 1
6 いじめはどんな理由があってもいけないことだと思っている	94	96	▲ 2
7 自分や友達のすすんで挨拶をしている。または挨拶しようとして心にかけている	90	90	0
8 廊下を静かに、ゆっくり歩行している。また、歩行しようとして心にかけている	83	86	▲ 3
9 体育の学習に進んで取り組んでいる	87	89	▲ 2
10 体育の学習以外に、運動に進んで取り組んだり、外遊びをしたりしている	85	86	▲ 1
11 学校生活を楽しいと感じている	86	83	3
12 自分に自信をもって生活している	78	76	2
13 当番や係の仕事に進んで取り組んでいる	90	—	—
14 家庭学習や宿題にすすんで取り組んでいる	87	—	—
15 本をすすんで読んでいる	72	74	▲ 2

成果と課題

【成果】 全体的に肯定的な回答が多く、すべての質問で肯定的な意見が7割を超えている。

【課題】 ▲前年度のアンケートからポイントが減少した項目について

質問6・8：道徳等の時間を活用して、自己を見つめることのできるような学習を設定するとともに、家庭や地域と協働しながら、子どもたち一人ひとりが安全・安心に学ぶことができる学校を実現させていく。

質問9・10：校内研究で体育の授業改善を行っていくことや休み時間の体育館利用、朝遊びの実施を通して体を動かすことの楽しさやよさを味わうことができるようにしていく。

児童アンケートの結果を踏まえ、今後の学級経営や授業改善に努めてまいります。

